

令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第73回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月1日(土) Aブロック 2回戦 富士北麓公園体育館 Aコート 第6試合

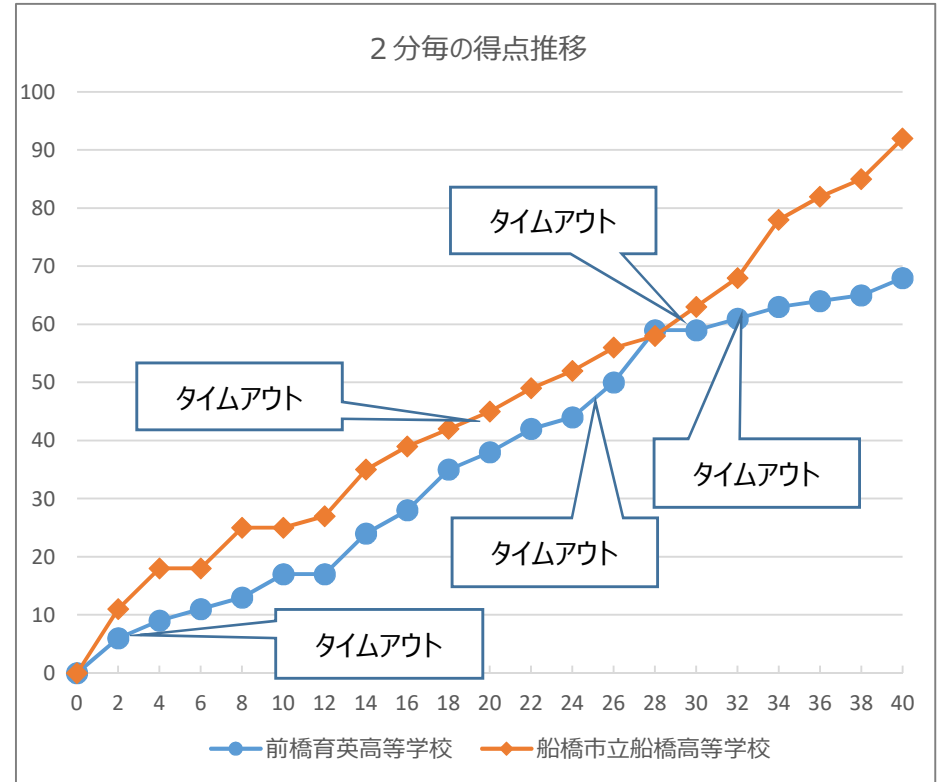
チームA 前橋育英高等学校 (群馬県)	68	17 1st 25 21 2nd 20 21 3rd 18 9 4th 29 OT	92	チームB 船橋市立船橋高等学校 (千葉県)
---------------------------	----	---	----	-----------------------------

Aチーム： 前橋育英高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	野本 康悟	7	0	2	2	5	3	5	0	2	2	4
2	*	5	田中 勇颯	6	0	1	3	5	0	0	3	3	3	6
3	*	6	高橋 涼太郎	0	0	3	0	2	0	0	2	0	0	0
4	*	7	船戸 海惇	9	0	1	4	10	1	7	4	8	11	19
5		8	向 奏瑠	4	0	0	1	12	2	4	0	2	2	4
6	*	9	高橋 佑太	15	2	7	4	14	1	3	0	1	0	1
7		10	川上 航生	20	3	4	4	15	3	5	0	1	1	2
8		11	渡部 輝											
9		12	永井 優斗											
10		13	細田 畝真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
11		14	大川 銀雅											
12		15	石川 昂	7	2	5	0	1	1	1	5	3	5	8
13		16	野村 康太											
14		17	鈴木 力輝也	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
15		18	南 征宏											
HC/TEAM			加賀谷 寿											
合計				68	7	24	18	64	11	25	14	21	25	46

Bチーム： 船橋市立船橋高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	永野 雄大	28	6	10	3	12	4	5	4	4	5	9
2	*	5	楊 博	15	0	0	7	19	1	2	5	9	9	18
3	*	6	樋口 陸	9	0	1	4	11	1	2	5	3	6	9
4	*	7	和田 将英	19	2	10	6	10	1	3	4	1	10	11
5	*	8	田中 晴瑛	12	1	4	4	5	1	1	2	1	5	6
6		9	谷戸 祐太	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
7		10	阿部 祥紀	6	0	0	3	6	0	0	2	0	0	0
8		11	市場 脩斗	3	1	2	0	0	0	0	0	1	3	4
9		12	石井 翔一郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
10		13	浅野 春翔											
11		14	遠藤 慎一郎											
12		15	天野 皓介											
13		16	濱野 聡一郎											
14		17	草田 樹											
15		18	神川 大地											
HC/TEAM			斉藤 智海											
合計				92	10	27	27	63	8	13	22	20	40	60



戦評

記事者：横内 裕三 (山梨県高体連)

両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。先に流れを掴んだのは市立船橋。#4、#6、#7のブレイク、3Pで得点を重ね4分で17-6。前橋育英たまたまタイムアウト。その後は前橋育英も#7、#8のインサイドで食らいつき1Q 25-17で終了。2Q、3分は互いにディフェンスを頑張り、点が動かず。その後、市立船橋は、#4、#6のドライブや3Pを中心に得点、前橋育英は#9、#10、#15のドライブや3Pで得点を重ねる。残り1分、前橋育英は#10、#15の3Pで42-38とここで市立船橋タイムアウト。タイムアウト後#4の3Pで点を返し、45-38で2Q終了。3Qは、一進一退の攻防。市立船橋#5のオフェンスリバウンドやゴール下、前橋育英は、#5、#7、#9の得点を積み重ね、前橋育英は残り2分、59-58と逆転する。市立船橋がタイムアウト。タイムアウト後、市立船橋#5がオフェンスリバウンドゴール下で得点し、再びリードを奪い63-59で3Q終了。4Qは、市立船橋#4が3P、4本を含む得点などで一気に突き放す。前橋育英も粘りブレイクを出そうとするが、なかなか得点することができない。4Qに走り勝った市立船橋が92-68で準決勝へ駒を進めた。

主審	第1副審	第2副審
加納 康平 (神奈川県)	濱 雄介 (東京都)	武井 晋平 (栃木県)